

「病院」 第75巻 総目次

2016 年(第1号～第12号)

()内数字は号数, 数字は通巻頁数

特 集

●データマネジメントで変わる病院 —————(1)

巻頭言……………	今村 英仁	17
病院のデータマネジメント—国立病院機構の		
取り組みを例に……………	桐野 高明	18
マネジメントツールとしての DPC データ		
……………	本野 勝己・村松 圭司	22
病院管理会計とデータマネジメント……………	田崎 年晃	27
医療の質評価指標を用いたデータマネジメント		
……………	岡本 泰岳	34
医療安全の推進のためのデータマネジメント……………	後 信	39
看護の質向上を図るデータマネジメント		
……………	川本 利恵子・岩澤 由子	44

●進化する DPC —————(2)

巻頭言……………	松田 晋哉	97
DPC 開発の目的とは……………	松田 晋哉	98
DPC の現状と課題……………	伏見 清秀	104
DPC データを活用した病院マネジメント……………	藤森 研司	109
DPC と地域医療構想……………	石川 ベンジャミン光一	114
DPC を支える診療情報管理—診療情報管理士の		
立場から……………	阿南 誠	120
DPC データを用いた医療の質評価		
……………	池田 俊也・小林 美亜	125
DPC データを用いた臨床研究……………	康永 秀生	130

●国民健康保険制度の組織改革が病院に何をもたらすか—(3)

巻頭言……………	伊関 友伸	177
国民健康保険の組織改革の意義と医療・		
医療保険制度にもたらす影響……………	池上 直己	178
新しい国民健康保険制度が地域・医療機関に		
どのような影響をもたらすか……………	伊関 友伸	182
新しい国民健康保険制度における都道府県の		
責務について……………	福田 富一	188
市町村長から見た新しい国民健康保険制度		
……………	松本 武洋	194
医療保険の制度改革についての提案—都道府県を		
単位とした地域一元化の推進を……………	三原 岳	198
AoLani プロジェクトについて—地域医療連携に		
向けた亀田総合病院の取り組み……………	中後 淳	204

●医療介護連携 地域包括ケアシステムを構築するために —————(4)

巻頭言……………	山田 隆司	255
医療介護総合確保推進法と医療・介護の提供体制の		
整備について……………	田中 広秋	256
地域包括ケアシステムにおける地域リハビリテーション		
……………	米満 弘之	262
梶原町における地域包括ケア—地域ぐるみで支える		
ネットワーク……………	内田 望	267
在宅医療における多職種連携・協働を成功させる		
ために……………	石橋 幸滋	274

地域連携における総合診療医の役割……………	吉村 学	280
地域における多職種教育—「在宅医療推進のための地域に		
おける多職種連携研修会」および「地域医療学実習」		
……………	山中 崇・松本 佳子	284
地域包括ケアシステムを円滑にするための ICT の		
活用方法と情報連携のあり方……………	高橋 肇	289
●ポジティブ・マネジメント いきいき働く職場づくり—(5)		
巻頭言……………	武村 雪絵	335
いまなぜポジティブ・マネジメントが		
求められているのか……………	武村 雪絵	336
ポジティブ・マネジメントの理論とプロセス		
……………	手島 恵・市瀬 博基	338
ポジティブメンタルヘルス—ワーク・エンゲイジメントに		
注目したマネジメント……………	島津 明人	344
ポジティブな面に着目することで組織が主体的に		
動き出す……………	大林 由美子	348
持っている力に着目し組織に生かす—Patient Flow		
Management で活躍する育児中ナースたち		
……………	横田 弘子	352
障害者の可能性を引き出す—障害者、他の職員双方の		
やりがいへ……………	長澤 京子	356
●IPW の時代 チーム医療のための多職種間教育 —————(6)		
巻頭言……………	神野 正博	407
多職種協働のための教育—IPE から TPE へ		
……………	伴 信太郎	408
多職種チームをまとめ、患者の多様なニーズに応える		
「地域包括ケア・コンシェルジュ」の育成—		
エビデンスに基づいたチームトレーニングのすすめ		
……………	種田 憲一郎	414
北里大学における卒前 IPW 教育の実際……………	伊藤 智夫	420
福井県済生会病院における多職種教育研修の取り組み		
……………	齋藤 哲哉	426
病院における事務職の生涯教育のあり方と IPW		
……………	東瀬 多美夫	430
TQM を活用した IPE/IPW の可能性		
……………	狩野 稔久・広瀬 強志	438
デブリーフィングの取り組みによる救急外来チーム		
教育……………	田中 美穂子・津留 英智	442
●地域づくりの核としての病院 —————(7)		
巻頭言……………	伊関 友伸	495
地域づくりの核としての病院の意義……………	伊関 友伸	496
病院を核とする「まちなか集積医療」の成否		
……………	豊田 奈穂	502
日南市のまちづくりにおける医療・病院の意義		
—地域医療対策室の活動を中心に……………	崎田 恭平	506
【事例】地域に愛される病院とそれを支える住民		
次世代の定着を目指す星総合病院の試み……………	星 北斗	510
【事例】地域に愛される病院とそれを支える住民		
寺岡記念病院の「コモンズ」の試み—医療・介護・		
福祉を包括するトータル & シームレスな地域ケア		

づくり	寺岡 暉	514
【事例】 地域に愛される病院とそれを支える住民 地域住民が運営するあかびら市立病院食堂「ぼらん亭」	黒坂 順子	518
【事例】 地域に愛される病院とそれを支える住民 倉敷市の住民参加型地域連携「わが街健康プロジェクト。」	十河 浩史	521
●新専門医制度 どうなる、病院？		(8)
巻頭言	山田 隆司	583
[インタビュー]		
今後の医師研修のあり方—福井 次矢	聞き手 山田 隆司	584
なぜこの時期に新専門医制度か	河北 博文	588
新専門医制度が地域医療に与える影響	遼見 公雄	593
新専門医制度のあるべき姿—日本医師会の立場から	小森 貴	598
都道府県の立場から見た新たな専門医制度	鶴田 憲一	603
[座談会]		
新専門医制度の課題と展望	神野 正博・今村 英仁・松田 晋哉・山田 隆司	608
●病院は認知症とどう向き合うべきか		(9)
巻頭言	松田 晋哉	663
認知症の人の容態に応じて適時・適切に医療・介護等が 提供できる体制の構築	水谷 忠由	664
急性期病院における認知症患者の現状と課題	松田 晋哉	670
回復期リハビリテーション病棟における認知症患者の 現状と当院の取り組み	栗田 智美・鈴木 龍太・大滝 雄介	675
療養病床における認知症患者の現状と課題	池端 幸彦	680
認知症高齢者の地域包括ケアのあり方と課題	西野 憲史	685
急性期病院における認知症高齢者を対象とした リエゾン精神医療の役割	天野 直二	690
急性期病院における認知症高齢者の看護	赤井 信太郎	696
●地域医療構想時代の救急医療		(10)
巻頭言	今村 英仁	751
地域医療構想と救急医療提供体制の構築—迫井 正深 大都市圏の救急医療体制の構築—八王子市医師会の 取り組み—	益子 邦洋・関 裕・安藤 高朗・横山 隆捷・ 田中 裕之・数井 学・平川 博之・持田 政彦・ 孫田 誠三・佐々木 容三	759
地方都市における救急医療提供体制 —福山・府中医療圏の取り組み—	大田 泰正	766
ブランド化による地方都市およびへき地の救急医療 提供体制の構築—八戸市立市民病院の取り組み	今 明秀	771
総合診療医が担う救急医療	箕輪 良行	777
救急医学・医療の先駆性—救急医学・医療からみた 地域医療構想の本質的意味	行岡 哲男	783
[関連寄稿]		

災害に病院はどう備えるべきか—熊本地震の教訓	副島 秀久	789
●期待される地域包括ケア病棟・療養病床		(11)
巻頭言	松田 晋哉	839
療養病床及び地域包括ケア病棟の制度的位置づけと 診療報酬上の評価について	眞鍋 馨	840
データから見る回復期病棟・療養病床の役割	松田 晋哉	846
地域包括ケア病棟の役割と今後の課題	仲井 培雄	852
療養病床の役割と今後の課題	戸次 鎮史・村松 圭司・松田 晋哉	858
地域包括ケア病棟と療養病棟における連携部門の看護師と ソーシャルワーカーの役割	藤山 仁美・園山 和明	863
まちづくりの視点から見た地域包括ケア病棟・ 療養病床の役割	江澤 和彦	868
●検証 平成 28 年度診療報酬改定		(12)
巻頭言	神野 正博	927
[インタビュー]		
平成 30 年度同時改定に向けて—鈴木康裕保険局長 に聞く	聞き手 神野 正博	928
診療報酬の構造と統制の仕組み	池上 直己	932
平成 28 年度診療報酬改定が目指したもの	迫井 正深	937
財務の視点から見た医療制度と平成 28 年度 診療報酬改定	宇波 弘貴	944
同時改定に向けた地域包括ケア・医療介護連携の視点	城 克文	950
地域医療構想と診療報酬の関係性	松田 晋哉	955
【事例】 地域医療は守られたか 地方の医療への影響—中山間地国保病院の立場から	舩井 真二	959
1 次・2 次救急医療への影響	加納 繁照	964
【病院種別影響】		
日本病院会—平成 28 年度診療報酬等に関する 定期調査(中間報告)について	宮崎 瑞穂	968
全日本病院協会—診療報酬改定における 会員病院への影響	福井 聡	975
日本精神科病院協会—精神科病院からみた 平成 28 年度改定	平川 淳一	981
回復期リハビリテーション病棟協会	宮井 一郎	986
地域包括ケア病棟協会	仲井 培雄	991
日本慢性期医療協会	武久 洋三	997

対 談

これからの病院に必須のデータマネジメント	副島 秀久・今村 英仁	1(1)
DPC はこうしてつくられた	矢島 鉄也・松田 晋哉	81(2)
医療制度改革における保険者の果たす役割	小林 剛・伊関 友伸	161(3)
東京都の地域医療—地域包括ケアをどう提供していくか	尾崎 治夫・山田 隆司	239(4)
ミッションとビジョンによるマネジメント		

多職種協働のための生涯教育	金井 壽宏・武村 雪絵	319 (5)
地域の基盤としての病院の価値	有賀 徹・神野 正博	391 (6)
新専門医制度が目指すもの	北川 正恭・伊関 友伸	479 (7)
認知症を地域で診るために病院が果たす役割	池田 康夫・山田 隆司	567 (8)
救急医療のレベルを高める—2025 年に向けて	鈴木 邦彦・松田 晋哉	647 (9)
地域を支える慢性期医療	武久 洋三・松田 晋哉	823 (11)
平成 28 年度診療報酬改定の影響を見る	万代 恭嗣・神野 正博	911 (12)

アーキテクチャー×マネジメント

社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院	中山 茂樹	8 (1)
医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院	石橋 達勇	88 (2)
福岡大学病院	趙 翔	170 (3)
社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部		
大阪府済生会中津病院	小菅 瑠香	248 (4)
聖路加国際病院	小林 健一	328 (5)
社会医療法人近森会 近森病院	宇田 淳	400 (6)
医療福祉建築賞 2015	山下 哲郎	488 (7)
新潟市民病院	江川 香奈	576 (8)
名古屋第二赤十字病院	鈴木 賢一	656 (9)
南三陸病院・総合ケアセンター南三陸	須田 眞史	744 (10)
社会福祉法人 聖隷福祉事業団 特別養護老人ホーム		
いなさ愛光園	石井 敏	832 (11)
横浜市立みなと赤十字病院	境野 健太郎	920 (12)

研究(投稿)

Technology index を用いた病院機能の総合評価	森田 光治良・康永 秀生・山名 隼人・野田 龍也・今村 知明	527 (7)
病院・介護施設における管理会計システムの特徴とその比較—大阪府を対象としたサーベイ調査から		
短期滞在手術等基本料 3 が白内障手術にもたらしたもの	黒木 淳・尻無濱 芳崇	700 (9)
	燕 龍大・江口 一・竹下 哲二	813 (10)

実践報告(投稿)

地域医療構想に対する自主的な協議の場の設置	井出 博生・小川 真司・土井 俊祐・竹内 公一・木暮 みどり・葛田 衣重・加瀬 千鶴・藤田 伸輔	50 (1)
地域密着型病院における医療連携マーケティングの実践研修	佐野 哲	446 (6)

特別記事

病院勤務者のための法令・通達等の調べ方—変革の時代を乗り切るために	小西 知世	876 (11)
-----------------------------------	-------	----------

連載

[Data mania]

⑬患者調査×人口動態	小松 大介	14 (1)
⑭医療施設調査×国民医療費	長田 祐記	94 (2)
⑮死亡原因(がん)×人口構成	鈴木 将史	168 (3)
⑯医師、歯科医師、薬剤師調査×患者調査		
	柿木 哲也	246 (4)
⑰医療施設調査×出生数ほか	小松 大介	326 (5)
⑱病院経営管理指標×医療施設調査	堀越 建	398 (6)
⑲社会医療診療行為別調査×将来推計人口		
	村田 耕平	486 (7)
⑳社会医療診療行為別調査×医療施設調査		
	柿木 哲也	574 (8)
㉑国民医療費×人口構成	鈴木 将史	654 (9)
㉒受療率・要介護認定者数・認知症有病率×人口		
	小塚 正一	742 (10)
㉓看護関係統計資料集×患者調査	中島 秀和	830 (11)
㉔介護事業経営実態調査×医療経済実態調査		
	飯塚 以和夫	918 (12)
【事例から探る地域医療再生のカギ】	伊関 友伸	
⑦長崎県離島の医療再生		61 (1)
⑧公立邑智病院の病院再生		219 (3)
⑨小樽市立病院の医療再生		361 (5)
⑩東近江市の国公立 3 病院の医療再生		545 (7)
⑪松前町立松前病院の医療再生(前編)		714 (9)
⑫松前町立松前病院の医療再生(後編)		892 (11)
【ケースレポート 地域医療構想と民間病院】	松田 晋哉	
①連載の目的		54 (1)
②医療法人ふらて会 西野病院—病院の持つ「安心保障機能」の地域への開放・社会化の実践		134 (2)
③医療法人博仁会 志村大宮病院—地域リハビリテーションのネットワーク構築を通じたまちづくりへの積極的参画と地域共生型 CCRC の提案		211 (3)
④社会医療法人社団陽正会 寺岡記念病院—コモンズ創設の試みとスローメディシンの実践		295 (4)
⑤医療法人和香会 倉敷スイートホスピタル—ホスピタリティ経営の実践		368 (5)
⑥社会医療法人緑社会 金田病院—自らがまず 1 歩を踏み出す経営理念		450 (6)
⑦社会医療法人財団 董仙会 恵寿総合病院—施設品質から地域品質へ：変化の先頭に立つ経営		536 (7)
⑧社会医療法人共愛会 戸畑共立病院—地域医療支援病院の本来の姿を求めて		617 (8)
⑨社会医療法人高橋病院—地域包括ケアを支える医療介護統合の拠点機能を目指して		708 (9)
⑩これまでの連載の小括：なぜ回復期・慢性期に注目するのか		794 (10)
⑪医療法人共和会 小倉リハビリテーション病院—地域リハビリテーションの先駆者		886 (11)
⑫医療法人社団おると会 浜脇整形外科病院—整形外科領域の総合病院を目指して		1002 (12)
【赤ふん坊やの地域ケア最前線！—全国各地の取り組みに出会う旅】		
⑦沖縄県うるま市・高山 義浩		142 (2)
⑧群馬県沼田市・田中 志子		302 (4)
⑨京都府福知山市・川島 篤志		458 (6)

⑩埼玉県幸手市・中野 智紀	624 (8)
⑪兵庫県多可町・松浦 尊磨	800 (10)
⑫宮崎県宮崎市・市原 美穂	1006 (12)

【Current Issue】

Choosing Wisely Campaign—適切な医療の選択	
.....上野 文昭	374 (5)
総務省「公立病院経営改革事例集」から学べること	
.....伊関 友伸	462 (6)

【地域医療構想と〈くらし〉のゆくえ】 高山 義浩

⑩行き場のない高齢者たち	72 (1)
⑪地域における医師の確保について	150 (2)
⑫暮らしに寄り添う地域医療のために	232 (3)

【医療・病院をめぐる文献ガイド】

④諸外国の医療制度を知るための文献…	松田 晋哉	68 (1)
⑤職業感染予防について知るための文献		
.....	坂本 史衣	146 (2)
⑥転倒予防を知るための文献		
.....	大高 洋平・武藤 芳照	228 (3)
⑦サルコペニアとフレイルについて知る文献		
.....	浦野 友彦	306 (4)
⑧医事法について知るための文献……	小西 知世	628 (8)
⑨医療の質評価について知るための文献		
.....	小林 美亜	882 (11)

【病院勤務者のためのDPCデータ解析入門】

①連載の目的と概要	松田 晋哉	310 (4)
②厚生労働省公開データの分析(1)データ構造の理解		
.....	村松 圭司	378 (5)
③厚生労働省公開データの分析(2)Excel による可視化		
.....	村松 圭司	467 (6)
④厚生労働省公開データの分析(3)Access による加工		
.....	村松 圭司	554 (7)
⑤自院データの分析(1)データ構造の理解		
.....	村松 圭司	636 (8)
⑥自院データの分析(2)分析用データの作成		
.....	村松 圭司	721 (9)
⑦自院データの分析(3)分析用データベースの作成		
.....	村松 圭司	804 (10)
⑧ビジネス・インテリジェンスツールを用いた可視化(1) プロセス分析	村松 圭司・本野 勝己	899 (11)
⑨ビジネス・インテリジェンスツールを用いた可視化(2)		

Quality indicator の作成

.....村松 圭司・本野 勝己	1013 (12)
------------------	-----------

【病院組織コーチング】

①	〔総論〕なぜ病院に組織コーチングが必要なのか	安藤 潔	464 (6)
②	〔コーチング概論・1〕リーダーに求められる条件	桜井 一紀	551 (7)
③	〔コーチング概論・2〕聞くことと質問すること	黒川 信哉	633 (8)
④	〔コーチング概論・3〕タイプ分けと承認	黒川 信哉	726 (9)
⑤	〔コーチング概論・4〕コーチングによる会議 マネジメント	黒川 信哉	810 (10)
⑥	コーチングによる人材・マネジャー育成	岡本 智子	904 (11)
⑦	どうしたら真のチーム医療が実現するのか ——コーチングの活用とその意義	吉田 穂波	1010 (12)

BOOK Review

『感染症疫学ハンドブック』……………	評者 青木 眞	75 (1)
『診療情報学 第2版』……………	評者 高久 史磨	141 (2)
『今日から使える医療統計』……………	評者 香坂 俊	153 (2)
『地域医療構想をどう策定するか』 ……………	評者 伏見 清秀	210 (3)
『医療政策集中講義』……………	評者 坂本 すが	227 (3)
『感染症疫学ハンドブック』……………	評者 井上 栄	301 (4)
『医療レジリエンス』……………	評者 安藤 潔	377 (5)
『地域医療構想をどう策定するか』 ……………	評者 井部 俊子	385 (5)
『診療情報学 第2版』……………	評者 武田 隆久	437 (6)
『医療レジリエンス—医学アカデミアの社会的責任』 ……………	評者 柴垣 有吾	535 (7)
『帰してはいけない小児外来患者』 ……………	評者 前野 哲博	561 (7)
『医療政策集中講義—医療を動かす戦略と実践』 ……………	評者 高山 義浩	641 (8)
『診療情報学 第2版』……………	評者 岩崎 榮	729 (9)
『感染症疫学ハンドブック』……………	評者 岡部 信彦	817 (10)
『臨床研究の教科書』……………	評者 村川 裕二	875 (11)